

大出コミュニティセンターへ災害対応の飲料水自動販売機設置される

箕輪町大出区(人口約 2000 人)では、地区セーフコミュニティ組織の設立を検討中ですが、大出地区の中核であるコミュニティセンターは箕輪町の第 1 次避難所に指定されていることから、避難所開設の場合には内容物が無償提供される「災害対応の飲料水自動販売機

を設置しました。町内避難所予定場所への設置は初めてですが、災害対応は地域の取組みが原点で、当該自動販売機設置は地域住民の要望、最近の熱中症対策にも貢献するものと期待しております。



1 経過

平成 23 年 1 月、箕輪町と北信コカ・コーラボトリング株式会社は「災害時における救援物資提供に関する協定書」を締結し、長田ドームにメッセージボード搭載自動販売機(災害時の情報提供と内容物の無償提供)を設置していることから、同協定の一環とし第 1 次避難所となる大出コミュニティセンターに災害対応の飲料水自動販売機を設置したものを。

2 設置年月日

平成 30 年 7 月 26 日(木)

3 設置場所

箕輪町 大出コミュニティセンター玄関前

4 設置される飲料水自動販売機

北陸コカ・コーラボトリング株式会社長野地区本部諏訪支店の所有・管理に係わる飲料水自動販売機

※町内の避難所(町内には第 1 次避難所として公民館等 15 箇所、第 2 次避難所として小中学校等体育館 9 箇所)では初めて設置

※電気料金等管理維持は所有・管理者が行う

※ランニングスト上、メッセージボード搭載無し

※売り上げの 10%は大出区に

5 災害時の活用

避難所開設時には、区管理の鍵で開場して避難者等に内容物(最大約 600 本)が無償提供されます。

～以上～